

ナヒゲーター

および付加価値産業を代表する立場にあります。私たちは実証に基づく政策提言を通して、国の経済発展を強化し支援するための産業政策の形成を推進する最前線に立っています。

この目的達成のため、私たちは政府とその関係団体と連

私はケニア製造業協会(KAM)で戦略部門責任者を務めるトム・オングルです。KAMの目的は、持続可能な産業化を通して、ケニアに繁栄をもたらすことにあります。1959年に設立されたKAMは、ケニアにおいて製造業

日本への期待
世界各地から

141

ケニアの現状と課題

携し、製造業を活発で繁栄する産業分野として維持しながら、GDP(国内総生産)成長に10%以上の貢献を実現しようとしています。

戦略構築部門責任者として

私は、KAMの戦略を策定するだけでなく、その実行に責任があります。この役割には農業分野における産業化(A4I)、中小企業振興、輸出にけん引される経済成長、製造業への女性進出(WIIM)について戦略的な取り組みを実践することが含まれ、この

ケニアの製造業発展のために(上)

ためのパートナーシップの強化をはかっています。また産業者(農業加工企業)を連携させる業動向を分析しつつ、ケニアにおける製造業の支援政策を提唱することも私の担当職務に含まれます。

私たちの目標は、農家と購入者の連携を促進し、農家の収入を増やすことです。2030年までに購入者に地元生産量の約8割を購入手続きを取り付けることを目指しています。

A4Iの目的は、農産品加工業者が生産するために原料を地元で調達することの推進です。KAMは加工業者がトウモロコシ、小麦、大豆、豆類などを地元農家から調達せずに、外国から輸入せざるを得ないのはなぜなのか、明らかにしています。ケニアは南アフリカ、エジプト、ベトナム、

韓国といった国と比較すると後れを取っています。貿易赤字は22年から24年平均で124億米ドルあります。輸出主導の成長を加速するには、わが国の製造業者は国際的な競争力を持つために努力しなければなりません。高品質の製品を、最適なコストで効率的に生産することが必要です。

原価が高いことに加え、その他の経費の非効率性が生産コストを増す要因となっています。私たちはカイゼンや5Sの最適解を導入し、付加価値を生まない活動を除去する必要があります。付加価値を生まない活動は、グローバル市場におけるわが国の比較競争力を競争相手に比べて低下させてしまっています。

【トム・オングル、リーム中産連】

(月曜日に掲載)